

# 平成25年 伊是名村民交流新春の集い



沖繩・伊是名村  
**広報**

歴史の島 自然の宝庫 ハブのいない伊是名島

# いぜな



## 今月号の主な内容

- 平成23年度一般会計決算状況
- ふるさとで「一足早い成人式」
- 住民税・県民税の申告について
- 平成25年村民交流新春の集い

	伊是名	仲田	諸見	内花	勢理客	計	先月比
男	165	202	262	103	102	834人	3
女	164	213	188	91	98	754人	-1
計	329	415	450	194	200	1,588人	2
世帯数	170	220	238	83	86	797	-2

村の人口【計 1,588人】平成24年12月31日現在

※7月9日～外国人住民法改正に伴い7月から外国人が加算されています。

2013  
 平成25年2月号

No.504号

企画・編集：伊是名村総務課 / 広報編集委員会 沖縄県伊是名村字仲田1203番地 TEL(0980)45-2001 FAX(0980)45-2467 印刷：丸正印刷株式会社  
 村のホームページ <http://Millizenaknawa.jp>

## 平成23年度一般会計決算状況

平成23年度伊是名村一般会計の決算は、歳入総額2,652,096千円、歳出総額2,497,846千円で差引154,250千円となっている。

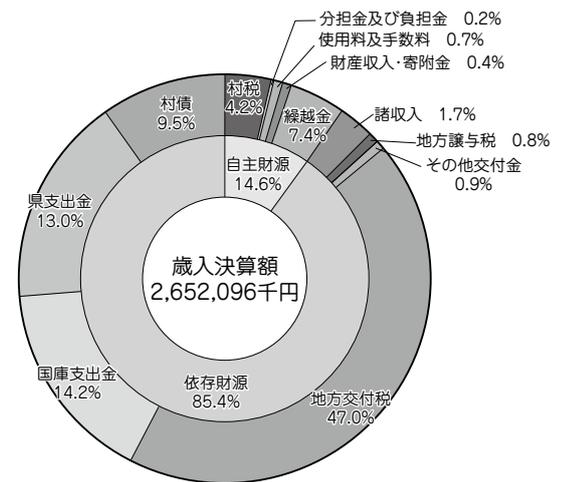
対前年度比較における歳入は、393,507千円の減額となっている。これは、国庫支出金が115,479千円の減、県支出金が157,778千円の減、村債が45,960千円の減、地方交付税が84,710千円の減などとなっている。村債の減については、前年度地方債の繰上償還によるものとなっている。①の歳入表を見てみると、自主財源(村が自主的に収入できる財源：村税・使用料・手数料等)が387,411千円で歳入総額の14.6%、依存財源(自主的に収入できない財源：地方交付税・国庫支出金・交付金・村債等)が2,264,685千円で歳入総額の85.4%となっており、国や県への依存度の高さがうかがえる。

歳出については、350,884千円が前年より減額となっている。内訳として、普通建設事業費が254,187千円の減、補助費等が21,906千円の減、公債費が77,003千円の減、繰出金が119,329千円の大幅な減額の要因となっている。ほか、積立金が33,849千円の増、物件費が58,101千円の増となっている。公債費の減については、昨年地方債の繰上償還によるものとなっている。また、②の歳出(性質別)を見てみると、義務的経費が39.2%と歳出額の4割を占めており、高い数値である。③の歳出(目的別)を見ると、公債費(借入金の償還金)は繰上償還分を含んでいるとはいえ、歳出総額の16.7%を占めている。公債費負担比率も23.7%と対前年比で0.5%と若干増加傾向にあり依然高い状況にあることから、昨年同様厳しい財政運営が続くものと予想され健全な財政運営に努めなければならない。

### ①歳入

(単位：千円・%)

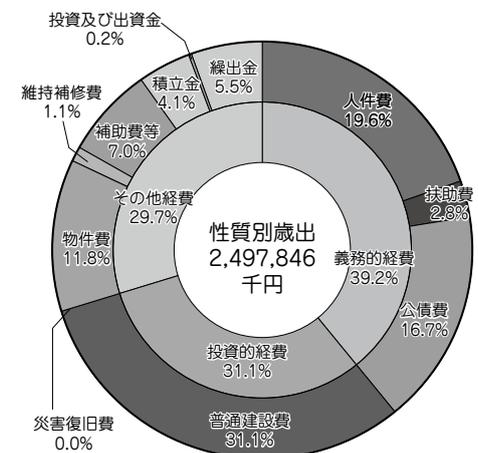
科 目	平成23年度		平成22年度 決算額	差額	
	決算額	構成比			
自主財源	村 税	110,251	4.2	109,148	1,103
	分担金及び負担金	6,625	0.2	6,687	△62
	使用料及び手数料	19,312	0.7	19,897	△585
	財産収入	5,319	0.2	1,090	4,229
	寄附金	5,092	0.2	1,069	4,023
	繰入金	0	0.0	19,899	△19,899
	繰越金	196,873	7.4	132,496	64,377
	諸収入	43,939	1.7	85,968	△42,029
	計	387,411	14.6	376,254	11,157
依存財源	地方譲与税	22,252	0.8	22,867	△615
	利子割交付金	350	0.0	330	20
	配当割交付金	84	0.0	64	20
	株式等譲渡所得割交付金	21	0.0	26	△5
	地方消費税交付金	12,655	0.5	13,243	△588
	自動車取得税交付金	3,180	0.1	4,115	△935
	地方特例交付金	5,729	0.2	4,276	1,453
	地方交付税	1,246,628	47.0	1,331,338	△84,710
	交通安全対策特別交付金	954	0.1	1,041	△87
	国庫支出金	375,435	14.2	490,914	△115,479
	県支出金	344,223	13.0	502,001	△157,778
	村 債	253,174	9.5	299,134	△45,960
計	2,264,685	85.4	2,669,349	△404,664	
合 計	2,652,096	100.0	3,045,603	△393,507	



### ②歳出(性質別)

(単位：千円・%)

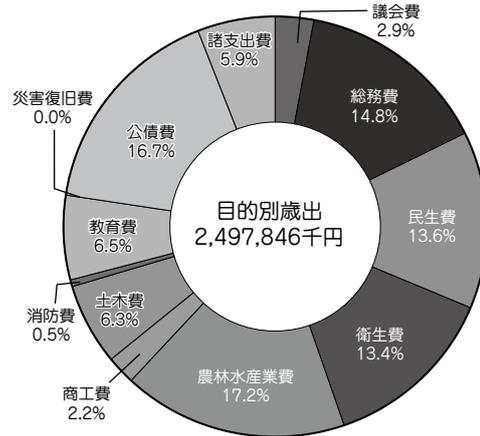
科 目	平成23年度		平成22年度 決算額	差額	
	決算額	構成比			
義務的経費	人件費	489,006	19.6	465,882	23,124
	扶助費	71,118	2.8	65,248	5,870
	公債費	417,915	16.7	494,918	△77,003
	小計	978,039	39.2	1,026,048	△48,009
投資的経費	普通建設事業費	777,630	31.1	1,031,817	△254,187
	災害復旧事業費	322	0.0	10,214	△9,892
	小計	777,952	31.1	1,042,031	△264,079
その他の経費	物件費	295,208	11.8	237,107	58,101
	維持補修費	26,619	1.1	20,720	5,899
	補助費等	174,114	7.0	196,020	△21,906
	積立金	103,596	4.1	69,747	33,849
	投資及び出資金	4,680	0.2	90	4,590
	繰出金	137,638	5.5	256,967	△119,329
小計	741,855	29.7	780,651	△38,796	
合 計	2,497,846	100.0	2,848,730	△350,884	



③歳出(目的別)

(単位:千円・%)

科目	平成23年度		平成22年度 決算額	差額
	決算額	構成比		
議会費	72,767	2.9	53,385	19,382
総務費	369,898	14.8	462,612	△92,714
民生費	340,161	13.6	321,516	18,645
衛生費	333,762	13.4	402,123	△68,361
農林水産業費	430,413	17.2	611,112	△180,699
商工費	54,130	2.2	47,274	6,856
土木費	157,511	6.3	123,403	34,108
消防費	12,520	0.5	13,756	△1,236
教育費	161,851	6.5	168,746	△6,895
災害復旧費	322	0.0	10,214	△9,892
公債費	417,915	16.7	494,918	△77,003
諸支出費	146,596	5.9	139,671	6,925
予備費	0	0.0	0	0
合計	2,497,846	100.0	2,848,730	△350,884



伊是名村の財政指標

項目	数値	用語の説明
財政力指数	0.11	高ければ高いほどよいとされている。1以上は普通交付税が交付されない不交付団体となる。
経常収支比率	99.5%	人件費、扶助費、公債費などの義務的性格の経常経費が、地方税、地方交付税、地方譲与税などの経常的な一般財源総額に占める割合。この数値が低いほど弾力的な構造だと言われている。
公債費比率	23.1%	経常的に収入される財源のうち公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額に充当されたものの占める割合。地方債の発行には18%以上は許可が必要で、25%以上は制限される。
公債費負担比率	23.7%	公債費の中で特定の財源をもたない経費の一般財源総額に占める割合。比率が高いほど自由度の高い一般財源を多く充ててしまっていることになり、財政構造の硬直性が高まっていることになる。

平成23年度伊是名村特別会計決算状況

(単位:千円・%)

会計名	歳入	歳出	収支差引
国民健康保険特別会計	274,068	254,694	19,374
後期高齢者医療特別会計	13,340	13,305	35
簡易水道事業特別会計	63,900	63,017	883
農業集落排水事業特別会計	26,829	26,048	781
港湾整備事業特別会計	23,715	23,631	84
船舶運航事業特別会計	312,981	312,933	48
育英事業特別会計	10,344	9,702	642
計	725,177	703,330	21,847

1月に各世帯へ配布しました

消費生活カレンダー・マグネット

を活用しましょう!!

・「クイズで身につく消費カアアップカレンダー」

契約トラブル、食品表示、多重債務など安全に消費生活を送る上で役立つ情報掲載

・「沖縄県民生活センター相談窓口電話番号」

訪問販売・悪質商法など消費生活で困ったときの相談窓口

お問い合わせ

観光振興課

TEL 45-2534

FAX 45-2823



平成24年度沖縄振興特別推進市町村交付金事業の一環として、防災行政無線をデジタル方式へ移行する工事を進めております。それに伴い各家庭で使用中の戸別受信機も新しい受信機へ替えさせていただきますこととなります。新しい受信機設置の際は各家庭へお伺いし、取付工事を行いますので、村民の皆様のご理解と御協力をお願いいたします。



# 「一足早い成人式」

1月1日、村産業支援センターにおいて「一足早い成人式」主催・村教育委員会（昭和61年から正月の帰省に合わせ毎年開催されている）が行われた。会場には多数の父母や関係者が集い伊是名中学校60期生23名の新成人達を激励した。

式典では新成人一人ひとりが現状と大人になった抱負を述べその堂々とした姿に会場からはあたたかい拍手が送られていました。

父母代表の名嘉猛さんは「幼い皆さんを島から送り出したことを昨日のこのように思います。この5年間で様々な経験を積み重ね自信に満ちあふれている皆さんを大変誇らしく思っています。成人式を機に地域社会の一員として頑張ってください」と激励した。

新成人代表の名嘉正孟さんが「大人として一人ひとりが責任ある行動で少しずつ社会へ貢献していき、この島で築いた絆を切らすことなくよりいっそう深めていきます。これまで支えて

くれたお父さんお母さんへ今日を迎えられたことを感謝しています」、東江亜樹さんは「私たちは、本日よりひとりの大人として社会人へ仲間入りしました。素敵な大人になれるように日々努力していきたい」とあいさつした。

祝賀会においては父母代表による「かぎやで風」、村青年団協議会、尚円太鼓によるアトラクション、島出身の伊禮俊一さんによるミニライブ、先輩方による民謡ショーなどが成人の門出を祝った。



## しめなわづくり

村教育委員会では12月27日に村産業支援センターにおいて、新年前にしめ縄づくりをとおして親子の絆を深めてもらうと「親子しめ縄づくり教室」を行いました。約40人の参加者は慣れない手つきながら一生懸命でした。お父さんと参加した前川桃菜さんは「おもしろかった。家の玄関に飾りたいです」とつくったしめ縄を手に笑顔で話していました。

## 消防出初め式

伊是名村消防団（伊禮正隆団長）の平成25年出初め式が関係者参列のもと1月7日に村産業支援センターで行われた。村長訓辞、村長、団長による特別点検、会議長来賓祝辞の後、団員による色とりどりの一斉放水、見学に来た保育園児達の試乗体験などもあった。



# 景観行政団体へ 県が同意

1月25日に沖縄県庁において景観法に基づく法定協議書が沖縄県の同意を受け、当銘沖縄県土木建築部長より前田政義村長へ交付されました。

公示した後、景観行政団体に移行する予定となっており、県内で22番目となる。

村では平成25年度中に景観計画を策定し、各施策を推進していく。

景観行政団体とは、景観法に定義される行政機構で、景観法に基づいた景観計画を定めることができ、景観計画区域に指定されれば建築や建設などが制限される場合がある。



協議書交付式

文化庁の「次代を担う子ども文化芸術体験事業」の一環として1月10日に「西洋・琉球音楽鑑賞会」おしゃべりMUSICがやってきたIN伊是名島一が村産業支援センターにおいて開催されました。

演奏者代表の新垣佳世子さんが「高円王の生誕地伊是名島で演奏できることを楽しみにしてきました。沖縄の音楽をはじめ、琉球王朝時代にヨーロッパではどんな音楽が流行っていたのか楽しんでください」とあいさつしました。

フルート独奏やオペラなどの西洋音楽、舞踊や三線独唱などの琉球音楽が次から次へとプログラムされテレビでしか聴いたことのない音楽を生で聴けてとても感動しました。

会場には多数の参加者がありましたが、低学年の子ども達が真剣な表情で集中して聴き入っていたのにはビックリしました。

## プロの演奏に感動



# 製糖工場操業が 開始される

平成24/25年製糖操業開始式が1月21日にJA伊是名支店製糖工場ヤード内で行われた。

JAおきなわ、役場、製糖工場の関係者が集まり、今期操業の安全および製糖の好成績を祈願した。24/25年産さとうきびにあつては、8月からの相次ぐ台風の被害や病害虫の影響により今期の生産予想高12,695t、産糖量1,336tと見込んでおり、操業期間は46日間を予定している。



# 島の恵みに感謝



「イジヤイを楽しんでいる皆さんは、シーズン中で睡眠不足している方も多いかとは思いますが、名人として知られる字内花の前田順次さんが、イジヤイ漁でシガイなど約18kg(30斤)もありました。どの辺で捕りましたか? と聞くと「※?△◇?」とのことでした。よく分かりませんがテイルの底が壊れたようです。おじいおばーが、チチヨガユー(月夜)はアキズ(明け方の干潮)ルマシヤルの方がいい」と言っていたのは本当のようです。ちなみに筆者も行きましたがタウーが7斤(4.2kg)ありました...



# 島の“人材育成”にと寄附金



1月21日に西信秋さん(那覇市在)から、島の将来を担う子ども達の育成に活用して欲しいと村へ寄附金がありました。西さんの代理で西昇さんが村役場を訪れ前田村長へ寄附金30万円を手渡しました。前田村長は「子ども達のために大切に使用させていただきます」とお礼を述べました。



**お知らせ 後納制度(国民年金保険料の納期限の延長)及び受給資格期間の短縮のお知らせ**

国民年金は、20歳から60歳までの40年の間、国民年金保険料を納めていただくことで、満額の老齢基礎年金を受給することができる制度です。

しかし、この間に保険料を納められなかった場合や、被保険者としての届出を忘れたことにより国民年金の資格期間がない場合は、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうことがあり、このような事態を避けるために、平成24年10月1日から、国民年金保険料を納めることができる期間を過去2年から10年に延長する後納制度が始まりました。

この後納制度を利用すると、過去10年前までの納められなかった保険料を納めることができるようになります。(注1)

ただし、既に老齢基礎年金を受給している方や、65歳以上で老齢基礎年金の受給資格をお持ちの方は、後納制度をご利用いただけませんので、ご注意ください。

なお、後納保険料を納付するためには、事前にお申し込みいただき、審査を行う必要があります。審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合がありますのでご注意ください。

また、平成27年10月からは、年金の受給資格期間がこれまでの25年(300月)から10年(120月)に短縮されることが予定されています。(注2)

これまで受給資格を満たさなかった方が年金を受給できる場合や、後納制度を利用することで受給できるようになる場合があります。

後納制度及び受給資格期間の短縮に関する詳しい内容は、下記「国民年金保険料専用ダイヤル」またはお近くの年金事務所へお問い合わせください。

なお、後納制度をご利用いただく際のご自身の年金記録は、ねんきんネット(<http://www.nenkin.go.jp>)でもご確認いただけます。

注1:後納保険料を納付できる期間は、平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間です。また対象となる保険料は、申込月の10年前(24年11月の申込の場合14年11月分未納保険料)の保険料になります。

注2:受給資格期間の短縮は、消費税の引上げの実施に合わせ、平成27年10月から施行される予定です。

**お問い合わせは、『国民年金保険料専用ダイヤル』へ ☎0570-011-050**

050(一部)の電話、070の電話からおかけになる場合は03-6731-2015 お問い合わせの際は、基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

**＜受付時間＞**月～金曜日 午前8:30～午後5:15 **ただし、月曜日(月曜日が休日の場合は火曜日)は午後7:00まで延長**  
**第2土曜日 午前9:30～午後4:00(祝日、12月29日～1月3日はご利用いただけません)**

※ナビダイヤルは、一般の固定電話からおかけになる場合は全国どこからでも、市内通話料金でご利用いただけます。ただし、一般の固定電話以外(携帯電話等)からおかけになる場合は、通常の通話料金がかかります。

※「03-6731-2015」の電話番号におかけになる場合は、通常の通話料金がかかります。

※「0570」の最初の「0」を省略したり、市外局番をつけて間違い電話になっているケースが発生していますので、おかけ間違いにはご注意ください。

※月曜日など休日明けや、お客様のお手元にお知らせが届いた直後(5日程度)は、電話がつながりにくくなっております。週の後半と月の後半は、つながりやすくなっておりますので、どうぞご利用ください。

**お知らせ 家族揃って加入しましょう！交通災害共済 申し込み2月1日～**

沖縄県町村交通災害共済組合は、県内の全町村で組織され「住民に対する交通災害共済事業」を行っております。本共済は、村住民が交通事故による災害を被った場合に適切な給付を行い、住民の生活の安全と福祉の増進に寄与するため、加入者一人一人が相互扶助協力の精神に基づき見舞金を支給する共済事業です。この趣旨を理解のうえ、ご加入して下さいようお知らせします。

**共済期間：平成25年4月1日～平成26年3月31日まで 共済掛金：一人500円**

加入された皆様は万が一、事故(自損事故含む)にあわれた場合、見舞金の請求に“事故証明”が必要となりますので警察へ届けてください。

問い合わせ 役場 総務課 ☎45-2001

**お知らせ 平成25年度（平成24年分）村民税県民税の申告について**

平成25年2月18日～3月15日まで確定申告及び住民税の申告を行います。  
できるだけ多くの方々に申告を済ませてもらうために、申告相談、申告の指導を行いますので、みなさまのご協力をお願いします。

**申告書を提出しなければならない人**

\*平成25年1月1日現在伊是名村に住所があり、平成24年中（平成24年1月1日から平成24年12月31日）に所得があった方

**申告に必要なもの（※申告する公民館へ持ってきて下さい。）**

- ① 印鑑
- ② 給与所得者は、源泉徴収票（源泉徴収票のない人は、給与支払者の証明書を勤務先からもらってきて下さい。）
- ③ 営業等、農業その他の事業所得の明細書
- ④ 不動産所得（軍用地料、その他の地料、家賃）の明細書
- ⑤ 利子、配当所得などの明細書
- ⑥ 平成24年中に支払った生命保険料、国民健康保険料、国民年金、介護保険料、農協共済、医療費等の証明書又は領収書
- ⑦ 雑損控除のある人は消防署等の証明書
- ⑧ 勤労学生の場合は在学証明書

**申告書の提出をしなくてもよい人**

- ① 所得税の確定申告書を提出した人
- ② 24年中に給与所得だけの人で勤務先から給与支払報告書（源泉徴収票）が提出されている人

**注 所得申告しない場合**

申告がない場合は役場の基準等で課税され皆さんに不利になる場合があります。

- ① 申告がないため証明書等が発行できない場合があります。
- ② 国民健康保険税の未申告者となり、低所得対策のための軽減制度が適用されません。

問い合わせ先 伊是名村役場 総務課 ☎45-2001

**お知らせ 県立北部病院附属伊是名診療所の受診についてのご案内**

☆ 受付時間 月曜日～金曜日 ・午前 8時30分～11時

・午後 1時30分～4時30分

☆ 診療時間 月曜日～金曜日 ・午前 9時～12時 ・午後 2時～5時

☆ 休診日：土曜日・日曜日・祝祭日

\*一般診療は午前中に受診していただきますようご協力をお願いします。（午後は健診や予防接種などで医師が外勤となる場合があります）

\*診療時間外に受診すると、時間外加算及び休日加算が請求され、医療費負担が増えます。

※時間外（夜間・休日）受診する方は、役場TEL45-2001へご連絡ください。

※休日・夜間に症状がひどくなる前に診療時間内に、早めに受診しておきましょう。

**お知らせ 食堂経営者募集！ 観光物産センター**

伊是名村では、観光物産センター内食堂入店者を次のとおり募集します。

1. テナント名及び使用料金 ○食堂（月4万円）
2. 申込期間 平成25年2月12日（火）～2月22日（金）
3. 提出書類
 

① 履歴書、納税証明書	② 印鑑証明書（申請者、保証人各1通）
③ 使用許可申請書	④ 調理実績・資格等の写し
⑤ 食堂運営計画書	

連絡先・伊是名村観光振興課 ☎45-2534 FAX 45-2823

# 平成25年村民交流新春の集い

1月21日午後6時より村産業支援センターで、村内外の商工業会関係者約160名が参加して村と商工会共催の平成25年新年交流祝賀会が盛大に催された。

前田政義村長をはじめ村内の各種団体の代表者による鏡開きで新しい年の発展を祈り、民謡ショーなどのアトラクションやシガイ(島だこ)のマーダア工など島の食材を使った料理を楽しみながら名刺交換を行い新年のあいさつを交わした。



関係者による鏡開き



民謡倶楽部によるショー

## 消防団長替わる

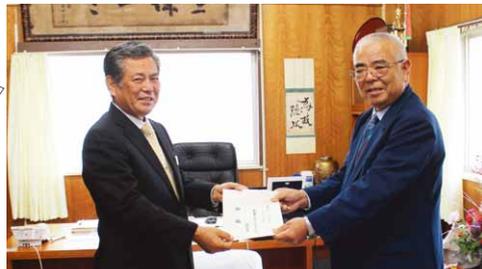


伊是名村消防団長への辞令交付式が1月4日に村役場で行われ、銘苅清充さん(伊是名区)が12月31日付で退団、新団長として伊禮正隆さん(仲田区)が任命されました。

銘苅前団長は、「団員に支えられ今までつとめることができました。これから新団長を中心に消防団活動頑張ってください」とあいさつした。

銘苅さんは昭和53年に消防団員となり34年余つとめ、平成6年からは団長として消防活動に邁進し団員を牽引してきました。長い間お疲れ様でした。

伊禮団長は、「任命辞令を受け、責任の重さを痛感しています。気を引き締め団員一致団結して村民の安心・安全のために頑張っていきたい」と意気込みを話していました。



前団長  
銘苅清充さん



新団長  
伊禮正隆さん



## 天高く上がれ～

伊是名幼稚園では1月10日に臨海ふれあい公園グラウンドにおいて凧あげを行いました。

園児達が正月遊びの一環として自分で絵を描いた凧で、風が強く最初は上手く上がりませんが、親に手伝ってもらい上げることができ、とても楽しそうでした。



## 島の暦

2・3 月の上旬行事予定

- 2/11 月・建国記念の日
- 12 火・伊是名村「第19次少年の翼」(~16日)
- 3/ 7 木・県立高校一般入試(~8日)
- 10 日・中学校第65回卒業式

我が家のニューフェイスです。

よろしくね

うえはら ゆな  
上原 結菜(女の子)  
平成24年12月24日生  
父・克也/母・里美

